

For Immediate Release

C&W、茨城県猿島郡境町で大規模物流施設の開発用地を取得

約 11.2 万平方メートルの先進的物流施設を開発へ

東京、2022 年 12 月 16 日 – グローバル不動産総合サービス会社のクッシュマン・アンド・ウェイクフィールド（グローバル本社：米国イリノイ州シカゴ、日本本社：千代田区永田町、C&W）は、グループ傘下のクッシュマン・アンド・ウェイクフィールド・アセットマネジメント株式会社（本社：千代田区永田町）が境古河ファシリティ特定目的会社を通じて、茨城県猿島郡境町で約 5 万平方メートルの開発用地を取得したと発表しました。約 11.2 万平方メートルの大規模な物流施設を開発し、2025 年 1 月の竣工を目指します。



外観イメージパース

開発地の特長

開発地は、首都圏中央連絡自動車道（以下、圏央道）「境古河」インターチェンジから約 2.2 km、下小橋工業団地内に位置しています。現在、圏央道は「久喜白岡」JCT から茨城県区間の 4 車線化工事が進められており、また、国道 354 号境岩井バイパス、新 4 号国道に接続する古河境バイパスの開通が予定されていることから、交通利便性が高まり、これらを契機として、今後、関東及び東日本の広域配送拠点として物流拠点の集積が進むことが期待されます。

施設の特徴

「LF 境古河」は、約 5 万平方メートルの敷地に地上 4 階建ての大型ランプウェイを備えたマルチテナント型物流施設として建設される予定です。バースには 45 フィートコンテナ車を含む大型車両が各階へ直接接車できます。テナント区画は 1 フloor 最大約 2.4 万平方メートル、フロア分割により施設全体で最大 16 テナントが入居可能です。駐車場約 450 台を確保し、倉庫空調の全館設置に対応する電気容量を備えるなど、テナントの様々なニーズに柔軟に対応します。また建物内にはカフェテリア・売店などを設置し、施設内で働く方々やドライバーにも配慮した快適な空間を提供します。

サステナビリティへの取り組み

開発する施設は、CASBEE（建築環境総合性能評価システム）A ランク認証の取得、BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）5 スター、ZEB（年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの建築物）を見据えた先進建築物を示す ZEB Ready 認証の取得、太陽光発電事業者による屋根への太陽光発電設備の設置、BCP 対策として災害時に備え受変電設備・非常用発電機を建物上部に設置するなど、事業用不動産における持続可能性を備えた施設づくりに取り組んでいます。

田中 義幸（クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド・アセットマネジメント株式会社 代表取締役社長） は次のように述べています。

「この度、茨城県境町においてLFシリーズを開発できる機会を得たことを大変嬉しく思います。境町は積極的に企業誘致に取り組まれており、また圏央道、新4号国道を利用した関東及び東日本へのアクセスに優れた好立地であることから、今後物流拠点が集積することが期待されています。私たちは、高品質な物流施設を供給することで境町における雇用創出と経済発展に貢献してまいります。」

C&W の物流施設展開

「LF」シリーズはロジスティクス・ファシリティーを表現したC&Wが運用する物流施設ブランドです。C&Wの開発予定施設は以下のとおりです。

施設名 (仮称)	所在地	土地面積	延床面積 (予定)	着工 (予定)	竣工 (予定)
LF奈良	奈良県生駒郡 安堵町	約58,000㎡	約124,000㎡	2021年12月	2023年3月
LF奈良 ANNEX	奈良県生駒郡 安堵町	約19,000㎡	約37,000㎡	2022年5月	2023年7月
LFつくば	茨城県つくば市	約30,000㎡	約71,000㎡	2022年4月	2023年7月

LF境古河	茨城県猿島郡境町	約50,000㎡	約112,000㎡	2023年7月	2025年1月
LF谷田部	茨城県つくば市	約36,000㎡	約80,000㎡	2023年8月	2025年1月

【施設概要】

施設名：（仮称）LF 境古河

所在地：茨城県猿島郡境町下小橋 838-3

土地面積：約 50,000 平方メートル

用途地域：工業専用地域

延床面積：約 112,000 平方メートル（予定）

構造：地上 4 階建て、鉄骨造（予定）

着工：2023 年 7 月（予定）

竣工：2025 年 1 月（予定）

認証取得：CASBEE A ランク（新築）認証、BELS 5 スター、ZEB Ready 認証（いずれも予定）

設計・施工：JFE シビル株式会社

コンストラクション・マネジメント：株式会社アクア

-以上-

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドについて

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド（ニューヨーク取引証券所：CWK）は、オキュパイヤーとオーナーの皆様には有意義な価値をもたらす世界有数の不動産サービス会社です。約 60 カ国 400 拠点に 50,000 人の従業員を擁しています。プロパティ・マネジメント、ファシリティ・マネジメント、プロジェクト・マネジメント、リーシング、キャピタル・マーケット、鑑定評価などのコア・サービス全体で、2021 年の売上高は 94 億ドルを記録しました。詳しくは、公式ホームページ www.cushmanwakefield.com にアクセスするか公式ツイッター [@CushWake](https://twitter.com/CushWake) をフォロー下さい。

本施設計画に関するお問い合わせ：

岡田 哲

ディレクター

資産運用部

キャピタル・マーケット

+81 3 3596 7844

satoshi.okada@cushwake.com

本施設リーシングに関するお問い合わせ：

小野 晋

シニア・マネージャー

資産運用部

キャピタル・マーケット

+81 3 6625 8319

susumu.ono@cushwake.com

メディア・コンタクト：

大谷 彩子

マーケティング&コミュニケーションズ

+81 3 3596 7045

saiko.otani@cushwake.com